

SWCCグループ リコチャレへの取り組み

2023年3月8日

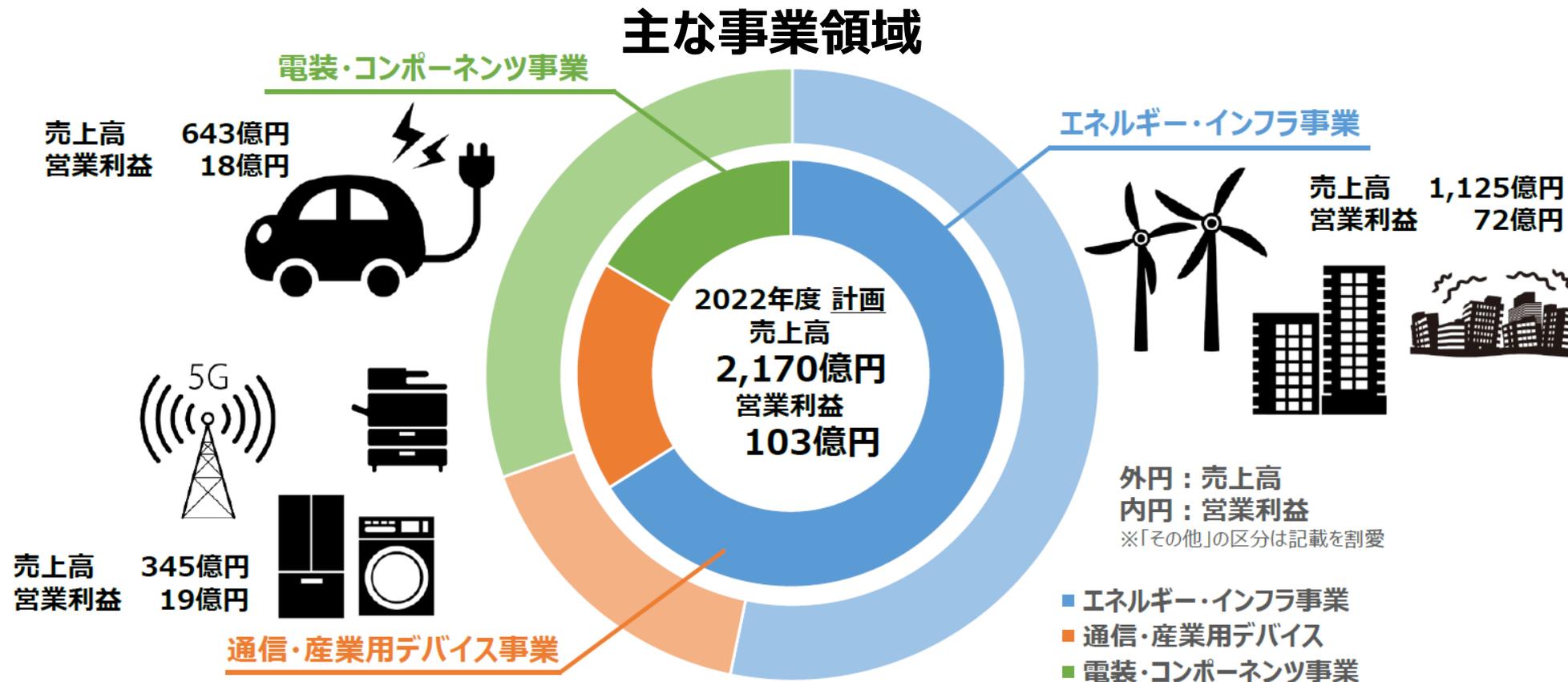
昭和電線ホールディングス(株)

女性活躍推進PJ

本日の発表内容

1. 会社紹介
2. 当社のダイバーシティ&インクルージョン推進活動
3. 夏のリコチャレ2022実施内容

SWCCグループについて



1936年に総合電線メーカーとして創業。

2023年4月に事業会社を統合し**SWCC株式会社**へ

当社におけるダイバーシティ推進活動

2019年に当社初の女性社長誕生

全社的に女性社員が少ない状況。

ダイバーシティ推進の第一歩として**女性活躍推進PJ**を2021年に発足。

女性に焦点を当てた取り組みを2022年から実施。

女性活躍推進PJの目指す姿

**ひとりひとりが、価値観や個性を大切にし
能力を充分に発揮できる、輝ける環境**

= 女性だけでなく男性を含む**全ての従業員にとって働きやすい会社**

愛称

SWCCarat(カラット)


SWCCarat

女性活躍推進PJの取り組み

社内制度の整備

各種研修・セミナー

社内交流会

社内外PR



2016年に初めてリコチャレを実施

2022年に6年ぶりの開催へ

PR活動の例



swccarat

フォローする

メッセージを送信

SWCCarat (カラット) | 女性活躍推進PJ
-昭和電線グループ公式Instagram-
◆東証プライム上場 老舗電線メーカー
◆女性比率は1.5割！でも女性が社長です
♪もっと知りたい方はこちらから
www.swcc.co.jp



工場で働く女性をもっと身近に感じてもらえるよう

イメージ動画を製作



夏のリコチャレ2022 実施概要

目的

女性活躍推進活動の一環。当社製品との触れ合いを通じてモノづくりの仕事を知ってもらうと共に、理系の仕事に興味を持ってもらうきっかけを作る。

開催概要

| | 相模原事業所 | 三重事業所 |
|------|-------------------------|---------|
| 開催日 | 8/9(火) 13:30-16:30 | |
| 参加人数 | 中学生 2名 | 中学生 17名 |
| | 高校生 3名 | 高校生 1名 |
| | (性別限定なし) | |
| 開催方法 | 現地のみ | |
| 参加方法 | 現地集合解散 参加費無料、交通費支給無し | |



リコチャレ実施までのスケジュール

| | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 |
|------|------------|--------------------|-------------------|----------------|----------------|--------|
| 準備 | 説明会参加 ★ | 日程設定 チラシ製作 ★ | エントリー 5/末 ★ | | | |
| 広報活動 | | 4/中旬～ | HP掲載 5/下旬～ | | HP掲載 7/中旬再掲 | |
| 募集 | | | 5/下旬～ | チラシ配布 6/中旬～ | | |
| 実施 | | | | | | 8/9(火) |



夏のリコチャレ 2022
～理工系のお仕事を体験しよう！～

昭和電線グループでは内閣府男女共同参画局が中心となって進める「理工チャレンジ（リコチャレ）～理工系のお仕事を体験しよう！～」の取組みに賛同し、夏のリコチャレイベントとして中高生向けの工場見学会を開催します。工場で働く女性エンジニアの活躍を通して理工系の仕事ってなに？を体験してみませんか？

<イベント概要>
 ●日時：2022年8月9日（火）13:30～16:30
 ●場所：昭和電線ケーブルシステム（株）相模原事業所
 ●内容：工場見学、女性エンジニアの体験談

<募集概要>
 ●対象者：中高生（保護者同伴可）
 ●参加費：無料（交通費は各自でご負担ください）
 ●定員：20名（先着順）
 ●申込方法：<https://forms.gle/J9ESVLA7XFosToY48>
 応募フォームに必要事項をご記入下さい。QRコードはこちら

●応募締切：2022年8月22日（月）まで
※定員になり次第、募集を終了します

●お問合せ窓口：昭和電線ケーブルシステム（株）
〒252-0253
神奈川県相模原市中央区南橋本 4-1-1
（担当：相模原事業所 総務 G 梅田）
TEL. 042-773-5111

TEL 0594-72-3111
主催：昭和電線ケーブルシステム（株） 相模原事業所 協力：いばり 理工系見習い



夏のリコチャレ2022 実施内容（相模原）

女性エンジニアによる製品紹介

AVR体験



| タイムテーブル | 内容 |
|-------------|-----------------------|
| 13:30-14:30 | 会社・事業所紹介 女性エンジニア紹介 |
| 14:30-16:00 | 工場見学 体験学習 |
| 16:00-16:30 | 女性エンジニアとの対談 |
| 16:30 | 終了 |

- AVR体験を実施し、当社最新技術を知ってもらった。
- 当社プレスリリースを見て遠方（藤沢市、浦安市）から参加した方もいた。

夏のリコチャレ2022 実施内容（三重）

製品紹介



モーター作り体験



| タイムテーブル | 内容 |
|-------------|--------------|
| 13:45-14:30 | 会社・事業所紹介 |
| 14:30-15:00 | 工場見学 |
| 15:00-16:00 | 製品紹介 体験学習 |
| 16:00-16:30 | 質疑応答 |
| 16:30 | 終了 |

- 市役所の協力を得て市内の公立学校生全員にチラシを配布。チラシを見て参加した人が8割以上。
- いなべ市役所・商工観光課の皆様にもご参加いただきました。

夏のリコチャレ2022 参加者の声

- リコチャレに参加して理系職の仕事をよく知ることができた。
- 世の中に役立つ製品を作っていて、あこがれた。
- 小さい製品から大きい製品まで作る技術がすごいと思った。
- 研究や作業している社員が真剣な目をしていてカッコよかった。
- AVRがより改善されて活躍すると思うとワクワクします。
- 自分の住んでいる町の身近にある昭和電線さんがどんな会社か分かり、楽しかった。

夏のリコチャレ2022 工夫した点

- 市役所や商工会議所に協力を依頼。
 - 市教育委員会後援イベントとした
 - 市役所の協力で近隣学校の学校にチラシを配布。
- 学校のキャリア支援担当に直接訪問して協力を依頼した。
- 新聞社を通じた事前の告知記事の掲載および、開催当日も取材いただくなど活動の周知を図った。



特に近隣の学生全員にチラシを配布してもらったことで保護者の目にも留まり、集客数の増加に繋がった。

夏のリコチャレ2022 課題点・改善点

- 近隣高校を訪問しPRを実施したが、訪問時期が遅く集客効果が薄くなってしまった。
- 真夏の開催だったので、暑い中での工場見学となってしまった。
(暑くない状態で工場見学を行うことが難しく、工夫の余地が少ない)
- 体験学習の補助スタッフが少なく、サポートが不十分となってしまった。

夏のリコチャレ2023開催に向けて

- 開催拠点の拡大
- 体験学習を充実させ、参加者にもっと楽しんでもらえるようにしたい
- 近隣で開催される団体との共同開催・共同告知などで認知度を向上していきたい

— ご清聴いただきありがとうございました —